厦門理工学院の学生が東京都市大学で最先端電子情報通信技術を体験

東京都市大学

2018 年 11 月 13 日から 11 月 22 日までの期間で，さくらサイエンスプランの支援を受けて，東京都市大学に中国・厦門理工学院から 11 名（学生 10 名，教員 1 名）を招へいし，「最先端電子情報通信技術体験を通じた国際的学生交流」をテーマとした国際交流活動を実施しました．本学と厦門理工学院が 2018 年 9 月に交流協定を締結後，はじめておこなわれる両校の学生・教職員共同の教育・研究交流活動イベントであり，厦門理工学院の学生と教員が本学世田谷キャンパスを訪れました。

今回の交流活動では，本学の研究・実験・教育施設の見学をはじめ，知識工学部 情報通信工学科と工学部 電気電子工学科での短期研修を行いました．両学科の研究室にて，工学技術の議論や課題実験・演習，本学学生との交流，科学技術施設見学などを実施し，最終日には，研修の成果発表会や修了式を行いました。

本学の両学科が連携して，最先端の半導体デバイス開発製造技術，最先端集積回路の設計と応用技術，最先端コンピュータネットワークの構築と応用技術の実践体験を主軸とした研究交流活動を行いました。課題解決では，招へい学生がこれまでに学んだ知識をもとに，実際に体験をしたことで、理解度がより深まったことがとても印象的でした。今回の研修を経て，本学の大学院に強い関心を示す学生も生まれるなど，両校の親交をさらに深める交流活動となりました。

■ ガイダンスと本学キャンパスツアー

本学へ来校の初日には，プログラムのガイダンスと本学のキャンパスツアーを行いました。

ガイダンス風景-参加者の全員顔つきは真剣そのもの

キャンパス見学時の集合写真

■　研究室の実習

参加者が両学科の研究室に分けて課題実習を行った。参加者と日本人学生と議論したりして，お互いに貴重な経験でした。

実習時議論を行っている様子

実験を行っている様子

■　日本科学未来館見学

11/17 日(土)，参加者と本学の引率学生が「日本科学未来館」を見学し，日本の最先

端の科学技術に広く触れました。施設内の展示物を熱心に見学・体験していました。午後は汐留，東京タワー，神宮外苑など近代都市・東京を見学し，日本の街並みや人々そして文化への理解を深めました。

日本科学未来館見学の集合写真

東京都内見学の集合写真

■　ワークショップ発表会と修了式

大学での最終日は，参加者による成果発表のワークショップを行いました。その後の修了式で参加者全員に修了証が授与されました。

ワークショップでの成果発表

修了式の集合写真

短い滞在期間ではありましたが，日本の大学の工学教育の現場，研究室での日常について，招へい学生は体験することができました。「中国の大学での日常の過ごし方が全然違う」と述べている招へい学生もいました。また，日本科学未来館の見学，東京都内の見学では，日本人学生との交流を兼ねることによる日本文化の体験など，技術・文化，そして人の交流により大変有意義なプログラムを実施することができました。本学の学生にとっても，同年代の他国の学生と交流することを経験し，お互いの国の生活，文化，経済の話をすることができ，視野を広げることができたと思われます。また，参加者のアンケート

では全員が今回のプログラムに対して「非常に満足」と答えており，ほとんどの招へい学生が，将来は日本の大学院に進学したいと述べており，非常に充実したプログラムであったことがわかりました。このような貴重な国際交流の機会を与えていただいた国立研究開発法人科学技術振興機構の皆様、本プロジェクトにご協力いただいた皆様に心より感謝申し上げます。